平成 28 年度学術研究費助成事業【研究費助成】助成者一覧表

	機関	部署	専門	役 職	代表者氏名	研 究 題 目
1	岡山大学	大学院 医歯薬学 総合研究科(薬)	薬剤学・製剤学	准教授	大河原 賢一	難治性がんの効果的治療を目指した革新的薬物送達技術の構築
2	岡山大学	大学院 医歯薬学 総合研究科(システ ム生理)	分子生理学	助教	片野坂 友紀	メカニカルストレスを利用した心筋細胞のストレス応答機能獲得のしく み
3	岡山大学	大学病院・耳鼻咽 喉科	頭頸部腫瘍	講師	折田 頼尚	舌癌に対するTreg抑制療法の検討
4	岡山大学	大学院 自然科学 研究科(工)	有機合成化学	助教	浅子 壮美	モリブデンの特徴を活かした炭素-水素結合直接変換反応の開発
5	岡山大学	大学院 自然科学 研究科(工)	生物工学	講師	笠井 智成	CD44を標的するリポソームの開発
6	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(環)	水工水理学	准教授	吉田 圭介	旭川祇園地区における礫河原再生事業が河川の物理環境に与える経年的 な影響の検討
7	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(環)	数值環境水理学	助教	赤穂 良輔	旭川感潮域のケレップ水制域における塩水流動の現地観測および数値解 析
8	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(環)	雑草学	助教	中嶋 佳貴	児島湖人工干潟における植生遷移並びに生物多様性を展開するメカニズ ムの解析
9	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(農)	動物生殖生理学	助教	山本 ゆき	ウシ卵管の律動的自発収縮を制御するペースメーカー細胞の探索
10	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(農)	遺伝子工学	助教	根本 理子	非モデル珪藻種の比較解析に基づくバイオシリカナノパターン形成機構 の解明
11	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(農)	植物生理学	助教	宗正 晋太郎	アブシジン酸誘導気孔閉口に関与するカルシウム依存性タンパク質リン酸化酵素CPKの機能解析
12	岡山大学	大学院 自然科学 研究科 (理)	数学 (幾何学)	准教授	藤森 祥一	二次曲面とそのクリストッフェル変換の研究
13	岡山大学	資源植物科学研究 所	遺伝学	准教授	長岐 清孝	ゲノム編集技術および透明化技術を用いた1細胞レベルでのエビジェネ ティク修飾の解析
14	岡山県立大学	保健福祉学部	脂質生化学	准教授	川上 祐生	非アルコール性脂肪性肝炎におけるアラキドン酸代謝酵素の役割解明
15	岡山県立大学	保健福祉学部	生物学	助教	吉村 征浩	Acyl-CoA Synthetase Short-chain family member 3の機能解析
16	岡山県立大学	情報工学部	ソフトウェア工学	助教	天嵜 聡介	他の組織で取集された情報を用いたソフトウェア不具合発見手法の性能 評価法の確立と性能改善手法の開発
17	岡山県立大学	情報工学部	ソフトウェア工学	准教授	横川智教	ステートマシン図を用いたWebアプリケーションの自動テスト環境の開発
18	岡山県立大学	情報工学部	材料科学	助教	小武内 清貴	SiCナノウィスカの内部生成によるC/C複合材料の機械的特性向上
19	岡山県立大学	情報工学部	応用健康科学	教授	高戸 仁郎	地域在住高齢者の自主的な介護予防、健康づくり活動を促進する支援プログラムの開発
20	岡山県立大学	情報工学部	材料力学・計算力 学	准教授	福田忠生	高強度・高リサイクル性マグネシウム合金の開発
21	岡山県立大学	デザイン学部	アジア都市史	准教授	西川博美	わが国との比較的視点で捉える台湾における武徳殿建設の経緯について の分析研究
22	岡山県立大学	デザイン学部	陶磁器デザイン	教授	久保田 厚子	協同研究「現代日本陶芸のデザインと技法」
23	岡山県立大学	デザイン学部	建築学	教授	福濱嘉宏	総社商店街通りの空き家と空き地の利活用のための住民参加を促す手法 に関する研究
24	岡山理科大学	理学部	物性物理	准教授	山本 薫	電子分極で駆動する有機強誘電体研究のための反射型旋光分光顕微鏡開発
25	岡山理科大学	理学部	分子生物学	講師	河野 真二	RNAによるDNAトポイソメラーゼ II α制御機構の解析
26	岡山理科大学	理学部	高分子物理化学	講師	大坂 昇	微量の水を用いた高分子/疎水性イオン液体の相挙動の制御と機構解明
27	岡山理科大学	工学部	再生医療工学	准教授	神吉 けい太	細胞内エネルギー代謝シフトを利用したiPS由来肝細胞成熟化の検討
28	岡山理科大学	工学部	画像工学	講師	太田 寛志	MMSで取得した大規模全球画像群による高精度な空間検索
29	岡山理科大学	生物地球学部	生気象学	准教授	大橋 唯太	人のバイタル・モニタリングによる寒冷ストレス評価一冷たい局地風 「肱川あらし」の事例ー
30	岡山理科大学	教育学部	身体教育学	講師	笹山 健作	体力が低い中学生・高校生の生活習慣と生活の質(Quality of Life) を解明する基礎的研究

	機関	部署	専門	役 職	代表者氏名	бĦ	究	題	B
31	津山工業高等専門学 校	総合理工学科	環境・エネルギー	准教授	細谷 和範	複数の振動フィン	を組み合わせた二人	火元推力偏向]機構に関する実験的研
32	津山工業高等専門学 校	総合理工学科	電子制御工学	特任教授	鳥家 秀昭	ICTを活用した。	有害野生獣の捕獲	システムの関	月発
33	岡山県農林水産総合 センター	生物科学研究所	植物病理学	流動研究員	中野 真人	青枯病菌エフェク	ターを利用したトリ	ウガラシ育種	(技術の開発
34	就実大学	薬学部	食品機能学	助教	川上 賀代子	細胞内グルタチオ: 用とそのメカニズ.		した酒粕加オ	公解物の肝障害抑制作
35	就実大学	薬学部	生物薬剤学	教授	丹羽 俊朗	ヒトシトクロムP54	10分子種の基質特員	異性の予測	
36	倉敷芸術科学大学	生命科学部	有機元素化学	教授	仲章伸	含ケイ素小員環化で	合物の合成とその月	マ応性の解明]
37	倉敷芸術科学大学	生命科学部	生理学	教授	岡田 誠剛	がん細胞のK+チャンベクターの選択的技		用したクモ書	ほ ペプチド発現ウイルス
38	倉敷芸術科学大学	生命科学部	バイオメカニクス	准教授	枝松 千尋	ヒト姿勢制御におり	ナるフィードフォ!	フード制御の)役割に関する研究
39	川崎医科大学	分子生物学	病理学	助教	片瀬 直樹	DKK3遺伝子をター	ゲットとした頭頸部	部扁平上皮癌	5制御
40	川崎医療福祉大学	医学技術学部	運動免疫学	教授	矢野 博己	加齢と腸内細菌叢の	の関係性から運動の	の老化予防ダ	力果を再検討する
41	川崎医療福祉大学	医学技術学部	計算機工学	講師	近藤 真史	複数のカメラを用い	ハた超高信頼防犯:	システムの脖	発
42	川崎医療福祉大学	医療福祉マネジメ ント学部	医療情報学	助教	三田 岳彦	障害児の生涯健康 状況に焦点をあて		た課題の検討	†〜母子健康手帳の活用
43	川崎医療短期大学	臨床検査科	神経生理	講師	上野 浩司	母胎の細菌感染が原	治児の脳形成に与 ;	える影響の角	7析
44	山陽学園大学	総合人間学部	臨床心理学	准教授	上地 玲子	保育士の早期離職 自己分析尺度」の		雙者-保育士 ————————————————————————————————————	間コミュニケーション

平成 28 年度学術研究費助成事業【海外渡航費助成】助成者一覧表

	機関	部署	専門	役 職	渡航者氏名	渡航先	渡	航	B	的
2	岡山大学	大学院 自然科学 研究科(工)	データ配信技術	准教授	後藤 佑介	チェコ	国際会議への参	加及び発表		
3	岡山大学	大学院 環境生命 科学研究科(農)	進化生物学	准教授	高橋 一男	米国・フロリダ	第25回国際昆虫 報収集	学会にてシンオ	ポジウムの主催、	発表及び情
4	岡山大学	理学部	錯体化学	教授	鈴木 孝義	フランス	第42回錯体化学 ため	国際会議にて研	f究成果の発表お	よび討論の
5	岡山理科大学	理学部	分子生物学	講師	橋川 直也	米国・サンディエ ゴ	北米神経科学会 抑うつ行動にお			
6	岡山理科大学	理学部	高圧科学	教授	森 嘉久	イタリア (エーリ チェ)	国際結晶学会の	研究会でのプレ	ゼン	
7	岡山県農林水産総合 センター	生物科学研究所	生化学	専門研究員	畑中 唯史	オーストラリア (メルボルン)	国際研究集会へ ゼの構造と活性		表(フェルラ酸	エステラー
8	川崎医療短期大学	放射線技術科	制御理論	准教授	矢納 陽	ドイツ(ベルリ ン)	国際会議への参	加及び発表(素	快伝導率の推定)	

平成 28 年度長期間海外派遣滞在費助成事業【滞在費用】助成者一覧表

	機関	部署	専門	役 職	渡航者氏名	派遣先	派遣期間	派遣目的
1	岡山大学	工学部	生体計測工学	助教				視触覚クロスモーダルな質感形成の脳 機能解明と質感評価システムの提案
2	岡山大学	大学院 自然科学 研究科 (理)	物理化学	特任助教	望月 建爾	アメリカ パ デュー大学 化学 科	年12月20日(268	ラマン分光技術の習得と共同研究「共 溶媒が誘起するタンパク質の構造変化 における疎水効果の理解」